

# 窓

「もう神学論争やめよう」  
 衆院のテロ対策特別委員会  
 で、小泉純一郎首相は自衛隊  
 員の武器使用条件をめぐる民  
 主党議員の質問にこう応じ  
 た。「現実から遊離した、実  
 りのない議論はやめよう」と  
 いうことらしい。

小泉首相のいう「神

## 神学論争

学論争」とは、キリス  
 ト教史という教義論争のこと  
 だ。

教義宗教といわれるキリス  
 ト教は、古代から聖書などの  
 解釈をめぐるて厳しい論争を  
 続けてきた。中世では正統と  
 された教義と異なる主義は異

端として弾圧された。宗教改  
 革期のカトリックとプロテス  
 タントの対立は、ドイツ全土  
 を荒廃させた30年戦争の原因  
 にもなった。

教義論争はキリスト教の信  
 仰理解に大切なだけでなく、

ときに個人や国の命運をも左  
 右する重みもあった。

だが、今の日本では政治家  
 が、細部にわたることが多い  
 憲法9条の解釈論議のあり方  
 を否定的に表す比喩で「神学  
 論争」を使うことが多い。

同志社大学神学部助教授の  
 小原克博さんは「実りのない  
 議論、という意味で使われて  
 いることがキリスト教圏に紹  
 介されると、使った人の意図  
 が誤解されるかもしれない」  
 と心配する。それだけであ  
 く、そのような「神学論争」

の例えには、議論を「無意  
 味」として切り捨ててしま  
 かねない危うさもある。

ブッシュ米大統領がテロ組  
 織との闘いを「十字軍」に例  
 えてイスラム教徒の反発を買  
 った例もある。宗教にまつわ  
 る言葉の扱いは、慎重にした  
 方がいい。